



2019年7月23日

各位

会社名 株式会社 PKSHA Technology
(コード番号 3993 : 東証マザーズ)
代表者名 代表取締役 上野山 勝也
問合せ先 取締役経営管理本部長 中田 光哉
(03-6801-6718)

発行価格及び売出価格等の決定に関するお知らせ

2019年7月12日開催の取締役会において決議いたしました、新株式発行及び当社株式の売出しに関し、発行価格及び売出価格等が下記のとおり決定されましたので、お知らせいたします。

記

1. 公募による新株式発行（一般募集）

(1) 発行新株式数（引受株式数）		3,537,400株 (募集株式数 3,540,000株)
(2) 発行価格（募集価格）	1株につき	5,897円
(3) 発行価格の総額		20,860,047,800円
(4) 払込金額	1株につき	5,653.8円
(5) 払込金額の総額		19,999,752,120円
(6) 増加する資本金及び 資本準備金の額	増加する資本金の額 増加する資本準備金の額	9,999,876,060円 9,999,876,060円
(7) 申込期間		2019年7月24日（水）～ 2019年7月25日（木）
(8) 払込期日		2019年7月30日（火）
(9) 受渡期日		2019年7月31日（水）

(注) 引受人は払込金額で買取引受けを行い、発行価格（募集価格）で募集を行います。

2. 株式の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）

(1) 売出株式数		530,600株
(2) 売出価格	1株につき	5,897円
(3) 売出価格の総額		3,128,948,200円
(4) 申込期間		2019年7月24日（水）～ 2019年7月25日（木）
(5) 受渡期日		2019年7月31日（水）

ご注意：この文書は、いかなる証券についての投資勧誘行為を構成するものではありません。この文書は、当社の新株式発行及び株式の売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する発行登録目論見書及び株式売出届出目論見書並びにそれぞれの訂正事項分（作成された場合）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、この文書は、米国における当社普通株式についての投資の募集、購入の勧誘行為を構成するものではありません。当社は当社普通株式について、1933年米国証券法に基づいて証券の登録をしておらず、また、登録を行うことを予定しておりません。1933年米国証券法に基づいて証券の登録を行うか、又は登録の免除を受ける場合を除き、米国においては証券の募集又は販売を行うことはできません。なお、本件においては米国における証券の募集は行われません。

【ご参考】

1. 発行価格（募集価格）及び売出価格の算定

- | | | |
|-----------------|---------------|--------|
| (1) 算定基準日及びその価格 | 2019年7月23日（火） | 6,080円 |
| (2) ディスカウント率 | | 3.01% |

2. 一般募集の募集株式数（引受株式数）

3,537,400株

なお、上記の募集株式数のうち605,900株が、欧州及びアジアを中心とする海外市場（ただし、米国及びカナダを除く。）の海外投資家に対して販売されます。

3. グリーンシュエアオプションの行使期限

2019年8月23日（金）

4. シンジケートカバー取引期間

2019年7月26日（金）から2019年8月23日（金）までの間

5. 今回の増資による発行済株式総数の推移

現在の発行済株式総数	26,816,400株	（2019年6月30日現在）
一般募集による増加株式数	3,537,400株	
一般募集後の発行済株式総数	30,353,800株	

6. 今回の調達資金の用途

今回の一般募集の手取概算額19,896,752,120円については、以下に充当する予定であります。

- ① アルゴリズムのラインアップ拡張と研究開発の加速、特定領域におけるアルゴリズムソフトウェアの強化とバリューチェーンの垂直統合の取組みに係る、研究開発投資及びソフトウェアの開発投資に係る資金として2020年9月期までに950百万円、2021年9月期中に1,100百万円、2022年9月期中に1,400百万円、ビッグデータの処理・解析を目的としたサーバー等の増設に係る設備投資資金として2020年9月期までに3,300百万円、2021年9月期中に1,800百万円、2022年9月期中に1,800百万円及び当社グループ会社への投融資資金として2020年9月期までに300百万円
- ② 株式会社アイドラの買収に係る短期借入金の返済資金として、2019年9月期までに1,801百万円
- ③ 今後の事業規模拡大のためのエンジニア及び外部エンジニアの人件費等として2020年9月期までに200百万円、2021年9月期中に250百万円、2022年9月期中に250百万円
- ④ 人員の増加に伴い必要となるオフィス増床のための追加敷金及び費用等として2020年9月期までに1,450百万円、2021年9月期中に1,450百万円、2022年9月期中に1,350百万円
- ⑤ 当社サービスの知名度及び認知度向上のための広告宣伝費として2020年9月期までに250百万円、2021年9月期中に250百万円、2022年9月期中に300百万円

なお、残額を、アルゴリズムのラインアップ拡張と研究開発の加速、特定領域におけるアルゴリズムソフトウェアの強化とバリューチェーンの垂直統合の取組みに係る運転資金として、2022年9月までに充当する予定であります。また、上記調達資金は、実際の充当時期までは、安全性の高い金融商品等で運用していく方針であります。

詳細につきましては、2019年7月12日付で公表いたしました「新株式発行及び株式の売出しに関するお知らせ」をご参照ください。

以上

ご注意：この文書は、いかなる証券についての投資勧誘行為を構成するものではありません。この文書は、当社の新株式発行及び株式の売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する発行登録目論見書及び株式売出届出目論見書並びにそれぞれの訂正事項分（作成された場合）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、この文書は、米国における当社普通株式についての投資の募集、購入の勧誘行為を構成するものではありません。当社は当社普通株式について、1933年米国証券法に基づいて証券の登録をしておらず、また、登録を行うことを予定しておりません。1933年米国証券法に基づいて証券の登録を行うか、又は登録の免除を受ける場合を除き、米国においては証券の募集又は販売を行うことはできません。なお、本件においては米国における証券の募集は行われません。